



四国福音放送

世の光

1269

2023

11

vol.527

光はやみの中に輝いている。やみはこれに打ち勝たなかった。
(ヨハネの福音書 1章 5節)

主の平和



徳島聖書キリスト集会
代表

吉村 孝雄

ウクライナにおける戦争開始以来、その悪影響は全世界に及んでいます。このような状況において誰もが求めるのは、平和です。平和とは、一般的には戦争がない状態を意味しています。しかし、戦争がなくとも人間の自分中心の考えは消えることがなく、人間はすでに子供のときから憎しみや差別、いじめがあり、たえざる悪との闘いの状態にあります。そこからみずから命を断つ人もその未遂者をも含むと五十万人を超え、不登校も三十万人と過去最大、また若い人々の自殺も増大しつつあります。

人間の根本に魂の平和がないゆえにこうした事態が生じています。そして、戦争については極めて

て多くの文学や評論、議論、報道などはあっても、真の平和とは何なのかについては驚くほど語られることが少ないのです。

そのような中であって聖書はすでに数千年前から、本当の平和(平安)についての神の啓示が記されています。

神の本質は、「憐れみ深く、幾千代にも及ぶ慈しみと真実に満ち、罪を赦す：」(出エジプト 34:6-7)として、罪の赦しこそその中心にあると示されています。この世が決して与えることのない平安が与えられ、つねに神のいのちの水で潤される状況が美しく描かれたのが次の詩です。

「主はわが牧者。私は欠けることがない。主は私を緑の牧場に伏させ、憩いのみぎわに伴いたもう。たとえ死の蔭の谷を歩むとも災いを恐れない。」(詩編23より)

このように旧約聖書ですでに示されている真の平和について、それを主イエスは、次のように言われました。

「私の平和を与える。私はこれを、

世が与えるように与えるのではない。」(ヨハネ14:27)

真の平和は、軍備増強などによる抑止力によって与えられるのではなく、愛と真実なる主の平和を受けることにあり、それは、主が私たちの罪ゆえに十字架で死なれたこと、そして三日後に復活したことを信じることにその根本があります。それは、言い換えると聖霊が与えられることであり、ただ真実な心をもって求めるだけで与えられると約束されています。

(ルカ11:13)

ひとつき

一月はやいクリスマス

メッセージ：関野和寛 牧師
ゴスペル：TWITTERS pilica

11月25日(土) 午後1時30分～

会場：三公記念館

お問合せ：090-9144-7875 (木下淳夫)



詳細はこちら

ガリラヤ湖の嵐



ラジオ 牧師
矢木 良雄

十月に入りました。残暑も過ぎ、秋本番です。

新約聖書のマタイの福音書8章に、イエス・キリストの弟子たちがガリラヤ湖という湖で突然の嵐に巻き込まれ、恐ろしさに叫び出したことが書かれています。「イエス様、助けてください。私たちは死んでしまいます」恐怖にかられた彼らの絶望感が伝わってきました。同じ出来事がマルコの福音書の4章にもあります。こちらはちよつとすねた表現になっています。「イエス様。私たちが死んでもかまわないのですか」さて、私ならどっちを口にするかちよつと考えさせられる箇所です。

大学生のころ、友人と東北旅行に行ったことがあります。十月の末でした。朝早く、十和田湖畔で、

手漕ぎボートを借りて湖に出ました。湖に突き出した半島は見事な紅葉です。

ところがです。何隻もの遊覧船が目覚めたように、観光客の待っている波止場に向かって一斉に動き始めたのです。調子に乗って沖合まで出ていた私たちは、遊覧船が立てる大波を右から、左から受けることになりました。横波を食らったら、ひとたまりもなくひっくり返ってしまいます。近づく大波に舳先を向けようと必死の格闘が続きました。どこまでも透き通る湖水をのぞき込みながら、水の冷たさに意識を失うのが先か、溺れていくのが先か、どっちだろうと、ほんとうに恐怖の体験でした。

イエス様の弟子たちがガリラヤ湖で嵐に遭う場面を読むたびに、十和田湖の出来事を思い出します。実際に湖に出て見ると、机に向かつて聖書を読んでいるのとは全く違う体験があります。これがリアルな人生です。

に、イエス様は弟子たちの舟に乗り込んでくださったのです。そして「わたしだ。恐れることはない」と語りかけてくださいます。

「人生の海の嵐に」という讚美歌があります。よく私たちの生涯は大海原を渡る航海にたとえられます。私たちの人生という舟にも、イエス様に乗って行ってください。そして、「わたしだ。恐れることはない」と語りかけてくださいます。

小児科・内科

田山チャイルドクリニック

TAYAMA CHILD CLINIC

院長 田山 正 伸

病児保育しています。(休日・日曜除く)
詳細はお問い合わせ下さい。

徳島市北矢三町3丁目3番41 ☎088-633-2055

主がお入り用なのです



●聖会、修養会等にもご利用下さい。

Central Hotel KAMOJIMA

徳島県吉野川市鴨島町鴨島471-2
PHONE 0883(24)8989

あすなろ会

(徳島県重症筋無力症患者会)

神を愛する人々、すなわち、神のご計画に従って召された人々のためには、神がすべてのことを働かせて益とさせていただきますことを、私たちは知っています。

若松英士(徳島恵キリスト教会伝道師)

〒771-0236 鳴門市大麻町板東字西山田14-9
電話 & ファックス 088-689-4905

中澤健さんを偲んで



天国教会会員
中澤 健

が激しさを増すと、現地で軍に召集され、戦争が終わった一九四五年八月十九日に戦死されました。従って、健さんにはお父様の記憶がありませんでした。

二〇二二年七月に天に召された中澤健さんを紹介いたします。健さんは一九四一年に北海道でお生まれになりました。ご両親はともにクリスチャンで、お父様は染色の研究者として、健さんが一歳のときにマレーシアのボルネオ島にある工場へ勤務する会社から派遣されました。ところが、戦争

が激しさを増すと、現地で軍に召集され、戦争が終わった一九四五年八月十九日に戦死されました。従って、健さんにはお父様の記憶がありませんでした。健さんは早稲田大学に進学され、イエス・キリストの「私に従いなさい」という呼びかけにこたえて、西片町教会の鈴木正久牧師よりバプテスマを受けられました。在学中に九州へ旅行した際、知的障害のある子と一緒にブランコを揺らしていたときの何とも言えない心温まる時間が忘れられず、知的障害者とかかわる仕事がしたいと思うようになりました。国立秩父学園で児童指導員として十八年間勤務された後、厚生省(当時)

からお呼びがかかり、障害福祉専門官となりました。その後、念願のグループホームが制度化できたこと、知的障害をもつ本人を主役に実態調査ができたこと、元々、十年以上同じ椅子に座らないという信念があったことから、五十歳で厚生省を早期退職されました。そしてかねてから行きたいと願っておられた、マレーシアのボルネオ島にお父様の面影を求めて移り住まれました。現地の人たちと生活を共にする中で、障害者が十分な支援を受けていない状況を目にされ、全く予算のない中、手弁当で障害者のための施設を作り上げられました。また、その運営のための資金を、日本の多くのお知り合いに掛け合い、施設の運営を軌道に乗せられました。それと同時に、お父様が亡くなられた場所も

調査され、五十パーセントの確かさで、突き止めることができ、そこに記念碑を建てられました。詳しくは「フィロミナの詩がきこえる」(中澤健・和代著、ぶどう社)に書かれています。お父様がいない状況でお育ちになられた経験から、「戦争は絶対にしてはいけない」とおっしゃって、平和の大切さを強く訴えておられました。(若松英士 徳島恵キリスト教会 伝道師)

マタイによる福音書13章3-9節



じっくり育つと、たっぷり実る。
主の祝福の、収穫が楽しみだね。

孫の代までお付き合い
新築・リフォーム・耐震・損害保険

有限会社 **ヨシユア**

〒773-0014
徳島県小松島市江田町腰前196-4
TEL:0885-33-2085 FAX:0885-33-2077
ヌンの子ヨシユアは知恵の霊に満たされていた。

11月のラジオプログラム 四国放送ラジオ…AM1269KHZ, FM93MHZ

放送内容は都合により変更することがあります。

世の光(5分番組) 月曜日～金曜日(朝5:15～5:20)、土曜日(朝6:00～6:05)

日	曜	タイトル	メッセンジャー	協力教会紹介
1	水	恵みのみによって～宗教改革記念③～	岩井基雄	鳴門聖パウロ教会
2	木	キリストのみによって～宗教改革記念④～	岩井基雄	鳴門キリスト教会
3	金	神の栄光のみによって～宗教改革記念⑤～	岩井基雄	各種ご案内
4	土	迷いの中より救われて	小松島栄光教会 森英樹	徳島聖書キリスト集会
6	月	主が報いてくださる	福井誠	八万キリスト教会
7	火	まさにその一言を語る	福井誠	イムヌエル徳島キリスト教会
8	水	神の誉れ、王たちの誉れ	福井誠	東徳島福音ルーテル教会
9	木	勤勉が一番	福井誠	小松島栄光教会
10	金	苦難の日に気落ちしない	福井誠	貞光キリスト教会
11	土	聖書に学ぶ86	徳島西教会 湯本哲史	沖洲ほっとチャペル
13	月	キングスチャペル岩国①	中上真由美	富岡キリスト教会
14	火	山口県の キングスチャペル岩国②	中上真由美	徳島聖テモテ教会
15	水	先生方による ライトハウス宇部キリスト教会①	内田耕治	藍住聖泉キリスト教会
16	木	特別メッセージ ライトハウス宇部キリスト教会②	内田耕治	阿南福音ルーテル教会
17	金	小郡めぐみキリスト教会①	小林啓一	日本イエス阿南教会
18	土	聖書に学ぶ87	徳島西教会 湯本哲史	改革派徳島教会
20	月	ルーツを知る	関根弘興	聖イエス会パウロ教会
21	火	偶然ではなく	関根弘興	羽ノ浦キリスト教会
22	水	助けはどこから	関根弘興	徳島栄光教会
23	木	祈り、ゆだねる	関根弘興	徳島西教会
24	金	光あれ	関根弘興	徳島神召キリスト教会
25	土	聖書に学ぶ88	徳島西教会 湯本哲史	徳島福音キリスト教会
27	月	人からの誉れを	板倉邦雄	鴨島兄弟教会
28	火	あなたを訴える者	板倉邦雄	阿南神召キリスト教会
29	水	五千人の給食(その一)“我を忘れて”	板倉邦雄	鳴門ホープチャペル
30	木	五千人の給食(その二)“人生のテスト”	板倉邦雄	徳島ベテルキリスト教会

世の光いきいきタイム(15分番組) 日曜日(朝6:45～7:00)

11/ 5(日) ●「幸いな人(6)－神の都大路を進む人」 〈お話:原田憲夫〉
おたより紹介

11/12(日) ●クリスチャン中学生のりべかさん。いま、どのような夢に向かってヴァイオリン演奏の練習に励んでいるのか伺います。 ゲスト:福地りべかさん(12歳)

11/19(日) ●バイブル・メッセージ 「真の平安を受け、届けるものとされて」 〈お話:岩井基雄〉
この町のあなたを訪ねて ゲスト:北沢成美さん(日本同盟基督教団 日立福音キリスト教会)

11/26(日) ●イエスのくびきは負いやすく、荷は軽い? 〈お話:関根弘興〉
Q&A

テレフォン世の光 TEL(088)631-8123

- 5分番組のみ(24時間聞けます)
- 日曜日は、PBAの放送(土曜日分)が流れます。

*日曜日には、下記の教会へお出かけ下さい。

インターネット世の光  検索

- 数ヶ月前まで、遡って聞くことができます。
- 徳島制作の番組はありません。

四国福音放送伝道協力会「世の光」第527号 2023.11

○発行所・お問い合わせ
〒770-0047 徳島市名東町3-555-8 徳島西教会気付
四国福音放送伝道協力会
TEL(088)632-5665 E-mail:yonpouden@yahoo.co.jp

○私書箱
〒770-8691 徳島中央郵便局私書箱46号「世の光」の係

○発行人 湯本哲史 ○編集人 若松 英士

○定価 15円 ○振替口座 01610-3-30773